

飛躍

TOKAI UNIVERSITY TAKANAWADAI JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

HIYAKU

第431号



東海大学付属高輪台高等学校・中等部 学校報

●発行日/2023年7月1日

●発行者/東海大学付属高輪台高等学校・中等部 校長・片桐知己治

「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate your thoughts in your early days

若き日に汝の体躯を養え

Nurture your body in your early days

若き日に汝の智能を磨け

Develop your intellect in your early days

若き日に汝の希望を星につなげ

Aim your hopes towards the stars in your early days

TOP*NEWS

インターハイ出場決定! 陸上競技部 男子400m 木村 陸斗君

剣道部 男子団体 関東大会 ベスト16!

女子団体・男子個人(3年 木村君・増山君) 関東大会出場

柔道部 男子団体 関東大会出場

男子バレーボール部 関東大会出場



【剣道部】左上から 杉本さん(1年)、須田さん(3年)、鈴木さん(3年)、柳澤さん(3年)、千葉さん(3年)、永田さん(2年)、春山さん(1年)
左下から 澤野君(2年)、増山君(3年)、木村君(3年)、仲井間君(3年)、久保田君(3年)、西山君(3年)、岩室君(3年)



【柔道部】左から 齋藤君・鈴木君・吉田君・稲山君・市村君(すべて3年)



【男子バレーボール部】関東大会出場選手一同

部・同好会活動報告

剣道部 第70回関東高等学校剣道大会出場

3年連続3回目の関東大会

男子主将 3年5組 久保田 青海

私たち男子剣道部は、6月2日から4日に千葉県の千葉ポートアリーナで行われた第70回関東高等学校剣道大会に出場しました。個人戦では3年生の木村君と増山君が出場しました。二人とも激戦を繰り広げたものの惜しくも2回戦敗退。団体戦では1回戦、神奈川県代表の日本大学高等学校に1-1の代表戦で勝利し、続く2回戦で群馬県代表の東京農業大学第二高等学校に2-0で勝利しましたが、3回戦では同じ東京都代表の郁文館高等学校に1-3で敗退してしまい、ベスト16という悔しい結果に終わりました。

しかし、このような関東大会という素晴らしい舞台に立てたのは、日ごろからご指導して下さる顧問の先生方をはじめ、日々厳しい稽古を乗り越えてきた仲間たち、応援して下さったすべての方のおかげです。ありがとうございました。来年度も後輩たちには全国大会出場を目標に先生方を信じ、これからも厳しい稽古を乗り越え、今年度よりも良い結果を残してほしいと思います。今後とも高輪台高校剣道部の応援をよろしくお願いいたします。

関東大会を通して

女子主将 3年8組 柳澤 茉結

私たちは、6月2日から4日に千葉県で開催されました、第70回関東高等学校剣道大会の女子団体戦に出場しました。結果は2回戦で茨城県立守谷高等学校に敗れてしまいましたが、初めての制限のない有観客試合で、初めて両親に自分の高校生としての試合を見てもらうことができ、卒業された先輩方や後輩のみんなに応援していただいて、自分たちが試合をできているのは、日ごろ支えて下さる皆さんのおかげだと改めて感じました。残り少ない試合を悔いのないように、そして感謝の気持ちを忘れずに戦っていきたくと思います。今後とも高輪台剣道部の応援をよろしくお願いいたします。

男子 バレーボール部 第77回関東高等学校男子バレーボール大会出場

2年ぶりの関東大会

部長 3年7組 蒲谷 一真

男子バレーボール部は、6月3日に船橋アリーナで行われた関東大会に出場しました。2年前勝つことができなかった千葉県代表の成東高校に1回戦で勝利し2回戦に進むことができましたが、栃木県代表の土浦日大高校に惜敗という結果に終わりました。2回戦目は全国大会に出るようなチームで、自分たちよりも強い相手でした。練習してきたことを活かし、点を取れたことで自信につながるプレーもありましたが、全国レベルの相手に対してさまざまな課題を感じることができました。

今回の大会ではたくさんの保護者が来てくださり、たくさんの声援が聞こえ、点数が決まるといつも以上の盛り上がりがありました。しかし、この試合から多くのことを学び、次につなげていくことが大切だと思いました。課題に感じたプレーを改善し、もっと強いチームになるために努力を続けていきたいです。

高輪台バレーボール部を、これからも応援をよろしくお願いいたします。

柔道部 第71回関東高等学校柔道大会出場

関東高等学校柔道大会を終えて

主将 3年9組 齋藤 誠史郎

柔道部は、6月3日・4日に茨城県で行われました関東大会に出場してきました。結果は1回戦で埼玉県代表の武南高校に代表戦の末勝利。続く2回戦で栃木県代表の國學院大學栃木高校に0対2で惜敗となりました。惜しい場面も多々あり、わずかな差で負けてしまいましたので大変悔しい思いをしました。しかし、チーム一丸となって力を尽くし、関東大会の舞台で戦えたことは、私にとって最高の思い出であり、誇らしく思います。今期の試合はまだ残っていますので、これからも稽古に励み日々鍛錬していきたいです。また、来年は後輩たちがさらに飛躍できるよう部長としてチームをまとめ、盛り上げていきたいです。たくさんの応援、ありがとうございました。



左から 野口君(2年)・菅原君(2年)・吉田君(3年)・鈴木君(3年)・市村君(3年)・稲山君(3年)・齋藤君(3年)

学園オリンピック 文化部門 一次試験・審査合格者発表

昨年度に引き続きオンラインで開催される学園オリンピック文化部門において、本校生徒10名が一次試験・審査に合格しました。それぞれが、オンラインセミナーへの参加を通して自己の資質・能力をいっそう伸ばしてくれることを期待しています。



国語部門 安井 志月 (3年2組) 山下 卓文 (3年2組) 中石 燦 (3年10組)	理科部門 (該当者なし)	英語部門 北澤 吉博 (1年B組)	芸術(造形)部門 坪井 優龍 (2年A組) 松本 めい (1年8組) 岩崎 大起 (3年10組) 西崎 孔明 (3年10組) 吉川 元理 (3年10組)	芸術(音楽)部門 (応募者なし)
数学部門 大図 煌介 (2年B組)	知的財産部門 (応募者なし)		ディベート部門 (応募者なし)	

合格おめでとうございます

2023年度学校運営方針

今回は、今年度の実践目標の中から、「あらゆる行事を通して、豊かな情操を培い、素晴らしい人間関係をつくりあげる」についてご紹介いたします。

実践目標

あらゆる行事を通して、豊かな情操を培い、 素晴らしい人間関係をつくりあげる

本校には、体育祭、建学祭、剛健旅行、スポーツ大会、芸術鑑賞、合唱祭、研修旅行、イングリッシュ・サマーキャンプ、Tokyo Sightseeing Tour、キャリア教育、校外活動など、さまざまな行事があります。

生徒たちは、行事の成功を目指して、仲間と話し合い準備を進めていきます。当然、自分と異なる考えが出ますが、最終的にはお互いの意見を尊重し、協力し合って準備を行い、行事の本番を迎えます。

このような経験を通して、生徒たちは、自分が努力することによって、他者の努力に気づくことができ、他者を認め、大切に思う気持ちを持つことができるようになります。そして、努力した分、達成感や充実感を味わうことができ、自分やクラスに自信と誇りを持つことができるようになります。

学校行事に参加することを通して、生徒一人ひとりが、集団の中での自分の役割や必要性、自己存在感や自己肯定感を感じることができ、知らず知らず成長していきます。

同時に学校行事は、生徒たちにとって、楽しいものであり、思い出に残る大切なものです。私たち教職員は、生徒たちの気持ちを大切にしながら、将来必要となる社会的資質・能力を身につける機会として学校行事を実施しています。

保護者の皆様には、機会があれば、ご来校いただき、普段の姿とは異なる学校行事に参加する生徒の様子をご覧いただきたいと思っております。



建学祭



建学祭(知財グランプリポスター)



建学祭



中等部合唱祭(練習)



中等部合唱祭



中等部オリエンテーション合宿

SSH活動報告

5月12日・19日に、公益財団法人 日本科学技術振興財団の先生方と連携して放射線の実習を行いました。また、5月13日に1年サイエンスクラスを対象に、中部大学の井上徳之先生による科学プレゼンテーション講座を行いました。それぞれの取り組みを通して多くの発見ができたようです。

放射線実習を通して得られたこと

2年10組 島本 武周

今回の講義で特に印象に残った実験は2つあります。一つ目は霧箱の実験です。放射線を目で見るという経験はとて面白く、興味深かったです。また、放射性物質の半減期とは何かについて詳しく理解することができました。二つ目は放射線の人体への影響についてです。放射線は保安検査や原子力発電などで人々に利益をもたらしますが、原発の事故などでデメリットの方が目立ってしまっていたり、またそれが差別につながったりしてしまっていることがとても残念だと思いました。

今回の講義で、放射線に対する正しい理解を得られました。具体的には、放射線は身の回りを飛んでおり、それを完全に防ぐことはできないことや、放射線量は過度に多くなければ人体にそれほど悪影響はないということです。放射線は医療に使われたり、原子力発電にも使われたりするなど、人々にメリットをもたらします。しかし一方で原発事故などによって放射線に対する印象が悪くなっていることがとても残念だと思いました。放射線に対する悪い印象を払拭するにはどんなことができるか考えたいと思いました。



霧箱で放射線を観察



放射線の講義



放射線量の測定

科学プレゼンテーションを行ってみて印象に残ったこと

1年10組 八木 霖香

今までプレゼンテーションを行う経験はあまりなかったので、最初はとても緊張しましたが、だんだん慣れて、最後はきはきとプレゼンテーションできるようになりました。人生で初めてこんなに長い3時間もの授業を受けました。最初は授業の長さで圧倒されましたが、先生の講義がとても面白く、わかりやすかったので、体感としては1時間くらいしか経ってなかったような気がしました。初めてのプレゼンテーションなので、最初はとても焦ってしまいましたが、先生や先輩たちに教えてもらったテクニックをたくさん活かして、何とかできるようになりました。自分にとっては大変良い経験となり、とても満足いく授業となりました。



井上徳之先生によるプレゼンのポイント講義



資料を用いたプレゼンの練習



パワーポイントで発表の様子

学年だより 中1

～オリエンテーション合宿～

5月29日～31日、建学の地である静岡県にオリエンテーション合宿に行ってきました。天気には恵まれませんでしたが、たくさんの地を訪れたり、茶摘みや駿河竹千筋細工など貴重な体験ができたようです。また、初めての宿泊行事でもあり、クラスや学年の仲を深めることもできました。

楽しかった海洋科学博物館

A組 井上 陽翔

僕がこの合宿で一番楽しかったことは、東海大学海洋科学博物館に行ったことです。最初のエリアは小魚がたくさんいてきれいでした。次のエリアはとても大きい水槽があり、そこには大きいシロワニが2匹もいてすごいと思いました。疑問に感じたのが、シロワニが小魚を食べてしまう可能性があるのになぜ同じ水槽に入れるのか不思議に思い、生物の生態系や共存している理由をもっと知りたいと思いました。

オリエンテーション合宿で学んだこと

B組 北澤 吉博

僕がこのオリエンテーション合宿で学んだことは、人と一緒に生活する際は、お互い助け合い協力して生活しなければならないということです。またそれだけではなく、挨拶することも大切であると学びました。当たり前のことですが、これは難しいことでもあり、今後の学校生活を楽しくスムーズに送るためにも、お互い声を掛け合いながら注意し合ったり、協力したりして過ごしていきたいと思います。

建学の歌の地を巡って

A組 三井 陽菜乃

私はオリエンテーション合宿で、《建学の歌》の歌詞にある三保の松原に行きました。そこには松林の緑、打ち寄せる白波、海の青さと富士山が織りなす風景があり、とてもきれいでした。残念ながら天候の都合で鉄舟寺には行けませんでした。歌詞にある場所に行ったことで自分の学校についてより深く知ることができたので、今後《建学の歌》を歌う際は、今回訪れた場所を思い浮かべながら歌いたいと思いました。

思い出になったオリエンテーション合宿

B組 増永 りいな

私は、オリエンテーション合宿で友達のことをもっと知れたと思います。部屋でみんなとたくさんお話できたのが、とても良い思い出となりました。ここ数年、コロナ禍で宿泊行事はなかなかできなかったのが、嬉しかったです。また、《建学の歌》の歌詞に由来する風景をいろいろと見ることができ、学校のことを少しだけ知ることができました。今回の合宿をきっかけにして、もっと友達と仲良くできたら嬉しいです。



日本平ロープウェイ

久能山東照宮

海がきれいだな

クマノミがかわいい

似合う?

おいしくいただいています

たくさん採れるかな

茶摘み体験

田植えは大変!

昔の食器?

火おこし体験

ビーチコーミング

ゴミを4つに分類

ペーパータワー作り

駿河竹千筋細工体験

学年だより 中2

さまざまな行事を終えて

前期中間試験も終わり、スポーツ大会(ドッジボール・インディアカ・大縄跳び・卓球)、キャリア教育(ホテル雅叙園東京)、校外学習(科学技術館)と、さまざまな行事を終えた生徒の感想をご紹介します。先輩、後輩もいる中で、それぞれ考えて行動でき、1人ひとりにたくさんの気づき(学び)があり、また絆(収穫)があったようです。

スポーツ大会

B組 新井 たえ

スポーツ大会では団結力を高めることができました。大縄ではみんなで声を合わせ、ドッジボールでは声を掛け合ってボールを回すよう努めました。終わった後には、みんなでしっかり団結できたと思えました。このスポーツ大会を機に、初めて話す子とも距離を縮められたなあと思い、嬉しかったです。

B組 宮崎 曙吉

1年生の頃は、楽しもうとしかしてなかったけれど、後輩ができたことにより、周りから行動が見られているなど意識が変わりました。今回も楽しんでやりましたが、終わった後はなるべくできる限りの手伝いをして、1年生と今年で最後の3年生が楽しくできればいいなと思いました。これから部活動でも他校に行ったりする機会に、他校の方が準備をしてくれていると思うので、片づけを手伝ったり、試合中は全力でプレイするというように、切り替えができるようにしていきたいです。



スポーツ大会

科学技術館

A組 保田 桃佳

科学技術館では、科学の動きや技術、物の仕組みについて学ぶことができました。電気の力で発熱するマグネットカーの原理を学んだり、鏡で錯覚を体験することができました。今後は、身の回りのものを使って科学的に何かできないかを考えたり、私たちの日常に技術的に取り入れられているものを意識して、探していきたいと思いました。

B組 城 惺太

科学技術館を見学して、今までの先人たちが積み上げてきた物に使われている科学技術を知ることができ、これからの日本を支えていくのは科学技術だということを学びました。これから日本の社会を支えていくであろう科学技術を体験することができ、それがどのような機能を利用しているのかも学ぶことができ、とても有意義な時間になりました。僕が社会を支える側になった時には、今回見学した科学技術を使って未来を創っていききたいと思います。

キャリア教育

A組 小川 葵衣里

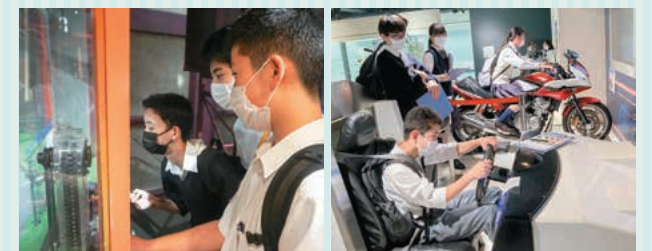
今回のキャリア教育では、ホテルマンの仕事や雅叙園の中の装飾などを教えてもらいました。とても興味のあることばかりでした。今回の話を聞いて、ホテルの仕事にとても興味を持ったので、将来やってみたいと思ったし、いつか雅叙園へ行く機会があったら、紹介していただいたホテル内の装飾などにも注目してみたいです。

A組 小沢 亮仁

ホテルには数多い役割や仕事があって、いわゆる僕の思っていたホテルマンだけでなく、シェフや営業マン、ベッドをきれいにする人など、ものすごく興味を持ちました。例えば、外国ではベッドメイキングをしてもらうにはチップが必要ですが、日本ではそうではないのが当たり前で、この雅叙園でもお客様が快適に過ごせるように、さまざまなおもてなしをしているということにとっても感心しました。今回のキャリア教育で学んだことは、おもてなしの心はどこまでも磨き上げられるということで、自分も意識していきたいです。

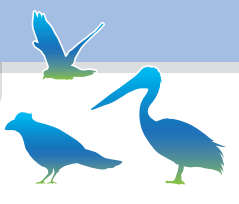
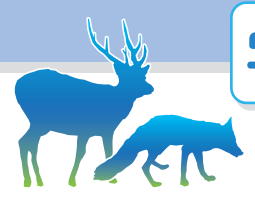


キャリア教育(ホテル雅叙園東京)



科学技術館

学年だより 中3



校外活動

前期中間試験後の5月26日(金)に、上野にある国立科学博物館に校外活動に行きました。博物館では人類誕生や日本人と自然との関係などについて学びました。剥製や最先端技術のレプリカに生徒たちも興味津々でした。

動き出しそうな剥製

A組 相澤 結菜

私は、今回初めて国立科学博物館に行きました。テレビでは何回か見たことがあり、私は生物がとても好きな教科なので、ずっと行ってみたいと思っていました。

一番記憶に残っている場所は、地球館の3階にある「大地を駆ける生命」というところです。ここにはいろいろな種類の哺乳類の剥製があり、一つ一つとてもリアルにできており、その中でも地面がガラスでできていて、下に動物の剥製があるという作りになっているものです。確かに剥製を正面からよく見ると、細かい所まで観察することができますが、ほかの博物館などでも見られます。しかし上からのぞく形で見るとは初めてで、違う視点で見ると、動き出さないはずの剥製が本当に動き出しそうに見えました。階段をあがると、鳥類の剥製があり、その剥製も哺乳類の剥製にも劣らないほどリアルで、今にも動き出しそうでした。私個人でもまた行ってみたいと感じることのできる場所でした。

自然との共生

B組 黒岩 響生

私たちは上野の国立科学博物館へ行きました。博物館にはいろいろなテーマの展示がありましたが、その中でも私は絶滅危惧種についての展示に興味がありました。

なぜ私がこの展示に興味があったかというと、自然に淘汰されてしまった動物以外に、人間の手によって絶滅した動物が数多くいるということを知ったからです。例えばニホンオオカミのように人間の利益のために狩りつくされた結果、シカなどが大繁殖して農作物を食い荒らしたりして、結果的に人間にツケが回ってきてしまうことがあるということを知りました。

もしこのような失敗から学ばずに同じ過ちを繰り返せば、さらに大きな問題になると思いました。だからこそ私たちは、これからさまざまな視点から物事を見て考え、自然と共存していかなければならないと思いました。



3年A組



3年B組

博物館の前で記念撮影



日本館の吹き抜けで一息



今にも羽ばたきそうな鳥たち



いろいろな動物の剥製にビックリ

学年だより 高1

東海大学湘南キャンパス見学

5月11日に校外活動で東海大学湘南キャンパスを見学しました。初めて訪れたキャンパスの広さや、充実した施設に圧倒されながらも、進路について考える良ききっかけとなりました。見学を通して学んだことや感想を紹介します。



1組 味方 大哲

東海大学湘南キャンパス見学は、僕にとって初めての大学見学でもあり、大学とはどんな場所なのか、何が出来るのかなど、気になることがたくさんありました。高校と一番違うと思ったのは、学部・学科についてです。大学では自分の好きなこと、興味があることなどを、専門的に好きなだけ調べることができるというのがとても楽しそうだと思いました。また、たくさんの学部があるので、自分の学びたい学部・学科が見つかりやすいというのも魅力の一つだと思いました。

2組 島田 麻央

湘南キャンパスの話聞いて魅力的と感じたところは、東海大学にしかできないことがたくさんあるということです。キャンパス間留学という制度を利用すれば、その地域でしか学べない学部の授業も半年ほど経験できるのは、すごいことだと思います。また、チャレンジプロジェクトも、サークルより大きい規模で活動していて、ボランティアや地域活動に参加することで、海外の人々とより深く関わってすごく良いと思いました。海底から宇宙までたくさんの学部がある東海大学だからこそ、いろいろなことを経験できるのだと感じました。

3組 鈴木 励

私は今回の湘南キャンパス見学で学んだことが二つあります。一つは自分で考えることの大切さです。自分の将来の目標を持ち、自分に何が必要なのかを判断することが必要だと感じました。二つ目は、東海大学の特徴です。湘南キャンパスは学部数が日本一であり、さまざまな学部の授業を履修することができ、社会とのつながりの中での実践的な教育で、多彩な経験と人脈を得ることができると知りました。東海大学湘南キャンパスの学生のほとんどが、一つの目標あるいは自分の夢になれることに向かってキラキラ輝いていました。私も将来大学に進学したときには、こうなりたいと感じました。

4組 齊田 つむぎ

初めて大学のキャンパスを訪れて、その広さや設備に驚き、とても新鮮でした。大学は自分で時間割を組むなど自由だということは知っていましたが、テーマを決めるのも自分、情報収集も自分、すべて自分の責任であること、大学入学はゴールではなく自分の目標を見つけ積極的に進んでいくことの話聞いて、高校生の今のうちに自分のやりたいことを見つけ、それに向かって努力しようと思いました。東海大学ならではのチャレンジプロジェクトという活動は、社会貢献を通してさまざまなことを学べて良い経験になると感じました。

5組 ピヨ 月碧

今回の見学で、今まで以上にこの大学に通いたいという気持ちが大きくなりました。キャンパス内をまわっていると、学生が自然豊かな場所で他国の生徒と交流をしている姿を目にし、言語学習が日常的にできることに魅力を感じました。また、スポーツ施設や芝生広場、図書館など充実した施設が揃っているのを見て、伸び伸びとした生活ができると感じました。初めてクラスの仲間と行動して、バスではあまり関わりがなかった人と話することができ、友達になることができたし、新しい一面を知ることもできました。とても楽しく思い出に残る1日でした。

6組 伊藤 颯来

湘南キャンパスに行くまでは、東海大学についてはあまり興味が持てませんでした。しかし、実際に行ったら、とても広く自然豊かであり、大変良い環境だと思いました。ホールの中での印象的だったのは、「多彩な経験と人脈が不透明な社会で武器になる」という言葉です。なかなかできない経験を通して、将来の武器になる自分の得意なことを見つけるきっかけになると感じました。OBの方からは「やりたいことが増える」と教わりました。他にも、今大切なことは、基礎学力の定着に真摯に取り組むことだということがよくわかりました。2年後には、東海大学湘南キャンパスの希望学部合格できるように頑張りたいと思いました。

7組 梅田 結愛

今まで、他の大学のキャンパスにも行ったことがなかったので、大学の学園内、どんな人が通っているのかなど、いろいろ気になることがたくさんあって楽しみにしていました。当日行ってみると、予想以上に広くて驚きました。一番印象に残っているのは、キャンパス間で半年間の留学ができることです。自分の入った学部以外に、半年間普段と違うキャンパスで授業を受けることで、社会で活用できる幅が広がると感じました。自分の行きたい学部に行けるように、基礎学力定着度試験や普段の学校生活をしっかりとっておきたいです。

8組 稲澤 彩葉

初めて東海大学へ行き、自分の付属高校の生徒としての自覚が高まりました。そして、初めての校外活動だったので、普段よりたくさんの人と話すことができ、クラスの仲間との絆も深まりました。直接行けたことで、大学の広さ、学部の多さを肌で感じることができました。OBの方のお話にもあった通り、自分の選択肢を少しでも広げることができるよう、基礎学力定着度試験や定期試験で良い成績を取るために頑張ります。私は看護学部を目指しています。そのための大事な材料を自分の目で集めることができました。日々の部活動や勉強を頑張るとともに、人間性も育むことができるよう、この3年間を大切にしていきたいです。

9組 江島 奈那

大学の広さと設備の良さに驚きつつ、他の6つのキャンパスにもどんな特色があるのか気になりました。お話を聞いて、東海大学の特色や強みを知り、勉強だけでなくサークルや部活動でも大学生活が充実すると感じました。希望する進路のためには、基礎学力定着度試験がとても大事だと再認識しました。教養学部はとてもきれいで、電子ピアノや自習スペースの設備が整っており、1階には託児所のような実習スペースがあるので、実践に近い経験ができることにも驚きました。往復のバス車内では、近くの人と楽しく会話できたので、帰るころには今まで話したことのない人も仲良くなれました。みんなでお弁当を食べることができて、とてもいい思い出になりました。

10組 西川 天賦

OBの方の話聞き、私が気になったのは、いろいろな学部の授業を受けられることです。大学の4年間は将来どのような職に就くかを真剣に考える時期だと思うので、他学部の授業を受けることができるのはとても魅力的に感じました。昼食時に大学生たちが芝生でドッジボールをしていたのを見て、僕もこのような充実した大学生活を送りたいと思いました。研究室では皮膚ガスなどを楽しみながら科学について学ぶことができました。今回の活動を通して、この先の大学受験や就職活動への意識や進路について、しっかりと考えることができました。

学年だより 高2

白熱のスポーツ大会

5月11日、さいたま総合グラウンドにて、高校2学年によるスポーツ大会が行われました。天候にも恵まれ、コロナ前の活気あふれる素敵な行事となりました。

各種目結果

総合順位

1位 9組 2位 7組 3位 2組

フットサル男子

1位 9組
2位 2組
3位 5組

ソフトボール

1位 7組
2位 5組
3位 1組

ドッジボール

1位 9組
2位 2組
3位 3組

フットサル女子

1位 7組
2位 4組
3位 5組

リレー

1位 6組
2位 8組
3位 2組

9組
矢内 龍輔

今回のスポーツ大会は、クラスが変わって初めての行事でした。まだお互いのことをそこまで知らない中、見事勝ち進み優勝することができ、また、この行事のおかげでクラス内の皆がさらにお互いをよく知ることができ、団結力が上がったと思います。さらにクラス内だけではなく、他のクラスの人たちとも関わることもでき、とても有意義な時間になりました。

7組
遠藤 善洋

2年生になって初めてのスポーツ大会が行われました。私たちのクラスは総合で見事2位になることができました。スポーツ大会前と後では、クラスで休み時間に話す人が多くなっているように感じます。スポーツ大会を行うことは、クラス全体をより良いものにすると思えました。これからこのような行事があるたびに、クラスの仲や学年の仲を深めていきたいです。

2組
水島 健斗

新しいクラスで、初めての行事となったスポーツ大会は、とにかく楽しかったです。私はフットサルとリレーに参加をし、特にリレーでは第1レースを1位で終えることができ、クラスの団結を感じることができました。今回は総合3位だったので、次回はよりクラスで団結し、良い結果を目指して頑張りたいです。



ナイスバッティング



絶対勝つぞー!



ナイスキック!



ナイスゴール!



ナンバー1



白熱のドッジボール

学年だより 高3

自然や動物に癒されたマザー牧場

5月11日(木)に行われた校外活動で高校3年生は千葉県富津市にあるマザー牧場に行ってきました。このクラスでバスに乗り、私服で出かけるのは初めてだったので、とても思い出深い一日になったようです。

【体験学習の感想】

ジャム作り

私たちの学年は新型コロナウイルス感染症の影響で、調理実習や建学祭での屋台などができていません。そのため、クラスの仲間と一緒に調理をするのは初めてでした。鍋にブルーベリーと砂糖を入れて煮るだけの簡単な作業でしたが、班の子たちと協力しながら作るのは新鮮でとても楽しかったです。



バター作り

振るだけでバターが作れるなんてびっくりでした。牛乳に食塩を入れると固形になることは知っていましたが、塩も何も入っていないと聞いて、バターができるのか半信半疑でしたが、作ることができました! 振る回数がとても多く、腕が疲れました。



乳牛コース



牛のことを間近で見ることができ、よくよく顔を見ると可愛い顔をしていて、牛の乳を搾ったあとに頭や首を撫でさせてもらいました。撫でたり、搾ったりしても怒ったりせず、とてもいい子でした。自分は犬を飼っていますが、毛並みや毛の感覚が全然違いました。

肉牛コース

人間に生まれたありがたさと、牛肉をよく食べるので、牛たちの命に感謝をしました。また肉だけでなく牛たちの糞を使った肥料によって、おいしい野菜ができていることを実感し、牛がどれだけ僕ら捕食者に大切なかがわかりました。



ひつじコース



マザー牧場のスタッフさんに羊について詳しく教えてもらい、初めて知ることが多かったです。牧羊犬になりきり、羊を群れで移動させる体験をしましたが、約20人でやっても羊を移動させることが難しく、牧羊犬のすごさを知りました。

【校外活動一日を通しての感想】

- 自由行動がほとんどだったため、友達と一緒に景色のいいところでまったりとした時間を過ごしました。東京では見られない、電柱や電線、看板がない美しい景色に感動しました。
- ネモフィラの花がすごくきれいで、まだまだたくさん咲いてよかったと思いました。ソフトクリームも食べられたし、何よりクラスの男女の仲がさらに深まったと思うので、このクラスでよかった! と改めて思いました。コロナで行事がほとんどなかったのですが、やっとなることができてよかったです。
- 一番楽しかったのは、羊の大移動を見たことです。200頭を超える羊たちを1匹の犬が誘導していくのは、今まで見たことがなかったので、とても驚きました。
- あまりしゃべったことのない人たちと、バス内でゲームをしたり、話をしたりして楽しめたり、自然の動物たちと過ごせたのはとてもよかったです! 動物たちがゆったりしているのを見て癒されました!
- 2023年の中で一番楽しい一日でした。クラスの人と仲が深まって楽しかったです。

お知らせ（建学祭関連）

第59回
建学祭のスローガン 公募終了!

368通のご応募
ありがとうございました!!

公募していた建学祭のスローガンは、5月31日をもって締め切らせていただきました。皆さんのご協力のおかげで、368通もの応募をいただくことができました。本当にありがとうございました。

行事予定

※予定が変更になる場合があります。

July 7月

- 1日(土) 朝礼・短縮授業
- 2日(日) 学校説明見学会②(中等部)
- 7日(金) 第55回剛健旅行(～8日)(中等部)
- 11日(火) 校医相談日④
- 15日(土) 後援会学年懇談会
- 17日(月) 海の日 学校説明見学会①(高校)
- 19日(水) 月曜日の授業日
- 20日(木) 4時限目まで授業 夏季休暇前諸注意(5限) 大掃除・HR(6限)
- 22日(土) 学校説明見学会③(中等部)
- 23日(日) 学校説明見学会②(高校)

September 9月

- 1日(金) 短縮授業・避難訓練
- 2日(土) 朝礼・短縮授業
後援会委員総会②
- 4日(月) 生徒による授業評価アンケート②
- 9日(土) 東海大学オープンキャンパス(高2)
- 11日(月) 生徒自宅学習日
- 12日(火) 前期期末試験(中等部:～14日・高校:～15日)
- 15日(金) 写生大会(中等部)
- 16日(土) 通常授業
- 18日(月) 敬老の日
- 19日(火) 校医相談日⑤
- 23日(土) 秋分の日
- 25日(月) 答案返却
- 27日(水) 生徒自宅学習日(～29日)
- 30日(土) 短縮授業・保護者会
保護者による学校評価アンケート

August 8月

- 11日(金) 山の日
- 14日(月) 停電(入校禁止)
- 15日(火) 登校日(中2)
- 16日(水) イングリッシュサマーキャンプ(中2:～18日)
- 21日(月) 夏期講習(中等部:～25日)
- 22日(火) SSH科学体験学習(高校:～24日)
- 23日(水) 外部模試(高2)
- 26日(土) GTEC CORE(中2・3)
- 27日(日) 学校説明見学会③(高校)

【美術部からのお知らせ】

現在、高輪図書館4階展示スペースにて、美術部の版画展を行っています。本校がある港区のさまざまな場所をモノクロの世界で表現しました。展示期間は7月19日までです。ぜひお越しください。

編集後記

フランスの思想家・ヴォルテールに「神聖でもローマでも帝国でもない」と揶揄されたかの国も、かつてはその名に相応しい威容を誇っていたそうです。長い時間を経て、それまでの来歴が次第にわからなくなっていくのも自然の摂理だと割り切ることはできますが、やはり少し寂しいものです。多くの学校ではいま、新型コロナウイルスの影響でさまざまな教育活動に関する暗黙知が失われつつあります。しかし、困習を改めるチャンスでもあるので、“Modern×Traditional”の精神で、変化を前向きに受け止めながら新しい学校行事を創出していきたいと思えます。(の)

東海大学付属高輪台高等学校・中等部

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ: <https://www.takanawadai.tokai.ed.jp/>